

令和3年度 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 春季大会 柔道大会 要項

- 1 主催 伊勢崎市佐波郡教育委員会連絡協議会 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟
- 2 主管 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 柔道部
- 3 大会期日 令和3年4月24日(土) 7時00分 役員集合 7時15分 生徒入場
7時45分 検査・計量 9時00分 試合開始
- 4 会場 伊勢崎市境武道館 0270-74-3905
スポーツ振興課 0270-74-1113

5 大会役員

専門部長 松本 明良(あずま中)
専門副部長 中嶋 伸夫(第三中)
専門委員長 三輪 洋介(赤堀中)
委員 竹林 千晴(第一中)
吉澤 克明(第三中)
星野 治道(殖蓮中)
吉田 睦(宮郷中)
武 雅彦(あずま中)
渡邊 健斗(玉村中)

今大会は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、無観客で大会を開催する。

石川 弘子(第一中) 新井 聡明(第二中)
高橋 哲(第三中) 田中 俊紀(第四中)
大島 之佳(殖蓮中) 脇坂 克伸(宮郷中)
坂部 洋平(赤堀中) 木暮 寛幸(あずま中)
佐藤 康(境南中) 中寫祐一郎(玉村中)
柿沼 翔太(玉南中) 中島 雅彦(玉南中)

6 競技規則

国際柔道連盟試合審判規定(2018年4月1日より施行)および国内における「少年大会特別規定」による。また、全柔連が定める団体戦の勝敗決定方法、「佐波伊勢崎中体連申し合わせ事項」によって行う。

7 選手

- (1)男子団体戦は、各学校単位編成とし、監督1名選手5名補員2名とする。
(2)女子団体戦は、各学校単位編成とし、監督1名選手3名補員1名とする。
(3)選手の編成は、体重の最も多い者を大将とし、以下順次体重順に編成するものとする。
なお、補員を入れるときは、順次編成替えをする。

(4)男子団体戦で、選手が5名に満たない場合には、大将より順に編成し間に欠員を置かない。また、女子団体戦については、選手が3名に満たない場合には、先鋒を空けるものとする。

(5)団体戦において補員の充当により抜けた選手も、個人戦には出場できる。

(6)個人戦は、各体重別とする。

- <男子> 50Kg以下, 50kg超～55Kg以下, 55Kg超～60Kg以下, 60Kg超～66Kg以下, 66Kg超～73Kg以下, 73Kg超～81Kg以下, 81Kg超～90Kg以下, 90Kg超
<女子> 40kg以下, 40kg超～44Kg以下, 44Kg超～48Kg以下, 48Kg超～52Kg以下, 52Kg超～57Kg以下, 57Kg超～63Kg以下, 63Kg超～70Kg以下, 70Kg超

8 試合時間

《団体戦》 予選リーグ 2分 決勝トーナメント・3位決定戦 3分

《個人戦》 準々決勝まで 2分 準決勝・決勝・3位決定戦 3分

9 試合方法

《団体戦》

団体戦における優勢勝ちの判定基準に「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「僅差」とは、指導差が2あった場合に指導の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。

(1) 男子は1組を3校の3リーグに分け、各組で予選リーグ戦を行い、各組の上位2校によるトーナメント戦を行う。女子は、4校によるトーナメント戦を行う。

(2) リーグ戦の各試合の勝敗は、次の順によって決定する。

(ア) 勝ち数による。

(イ) (ア)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。

(ウ) (イ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。

(エ) (ウ)において同等の場合は、引き分けとする。

(3) リーグ戦の順位は、次の順によって決定をする。

(ア) チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。

(イ) (ア)において同率の場合は、勝ち数の合計による。

(ウ) (イ)において同等の場合は、勝ちの内容による。

(エ) (ウ)において同等の場合は、負け数の合計による。

(オ) (エ)において同等の場合は、負けの内容による。

(カ) (オ)において同等の場合は、任意の選手による代表戦により決定する。

ただし、3校同等の場合は、代表選手3名によるリーグ方式を行う。

(4) トーナメント戦の各試合の勝敗は、次の順によって決定する。

(ア) 勝ち数による。

(イ) (ア)において同等の場合は、「一本による勝ち」の数による。

(ウ) (イ)において同等の場合は、「技ありによる勝ち」の数による。

(エ) (ウ)において同等の場合は、任意の選手による代表戦により決定する。

《個人戦》

各階級でトーナメント戦を行う。

個人戦における判定基準は「技あり」または「僅差」とする。「僅差」とは、指導差が2あった場合に指導の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。

10 表彰

団体戦の優勝校には、優勝杯及び賞状を授与し、第2位校、第3位校には賞状を授与する。

個人戦は、階級ごとに別途定める。

11 代表資格

《男子団体戦》 4月20日の県競技部総会をもって決定する。

《女子団体戦》 4月20日の県競技部総会をもって決定する。

《個人戦》 各階級の優勝者が代表資格を持ち、県大会に進出する。なお、各階級の県大会シード選手を擁する階級(5月4日のランキング戦で決定)については、シード選手を除いた上位第1位が代表資格を持ち、県大会に進出する。補欠者は、シード選手を除いた上位第2位

とする。ただし、男子の各階級の選手登録が16名につき1名、女子は各階級の選手登録が8名につき1名、代表資格者が増える。

12 佐波伊勢崎中体連申合せ事項

《団体戦》

(1)男子予選リーグの順位を決定する代表戦の試合時間は2分とし、得点差がないときは旗判定により勝敗を決する。

(2)男女決勝トーナメントにおける代表戦の試合時間は3分とし、得点差がないときは旗判定により勝敗を決する。

《個人戦》

得点差がないときは旗判定により勝敗を決する。

13 その他

(1)選手は規定のゼッケンをつける。ゼッケンのない者は、出場できない。なお襟から5～10cm下に下記のように付ける。

(2)相手を威圧するような行為(染髪・眉剃り等)をしている生徒は、出場できない。

(3)脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。

①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医[脳神経外科]の精査を受けること。)

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

④当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(4)試合時の帯の色は、若番(対戦表の上または左)を赤、古番(下または右)を白とする。

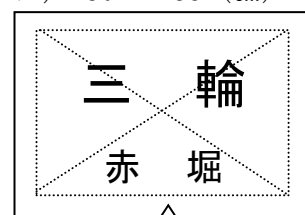
(5)試合当日、「団体戦参加申込書」とともに、団体戦の対戦用に下のメンバー表(模造紙1/4)を男子は2部、女子は1部を受付へ提出する。

(メンバー表)

先	次	中	副	大	学
					校
					名
					補
					員
					員

(模造紙 1/4)

(ゼッケン) 30～35(cm)



25～30
(cm)

- ・指がどこにも入ったり、ひっかかったりしないように縫う。
- ・男子は黒、女子は赤文字
- ・対角線にも強い白い糸で縫いつける。

14 感染症予防に関する留意事項

(1)大会当日までの毎日検温、健康状態の把握をお願いします。

(2)健康観察記録表は当日持参し、健康状態申告書(顧問作成)は回収いたします。

(3)大会中のマスクの着用(マスク保管用袋持参)、手指消毒をお願いします。

(4)大会会場までの送迎は、乗り合わせをせず、各家庭でお願いします。

(5)試合中の大声での指示や指導、応援は禁止とします。